

全3講 『労務管理実践基礎講座』 ～現場で起きる労務問題～

人事・労務管理上における実践的な基礎知識を学ぶ、全3講の「労務管理実践基礎講座」(最近の法律改正を踏まえた内容)です。昨今は様々な原因による労使のトラブルが増えており、トラブルを未然に防ぐために労働関連の実践的知識の習得が必須となっております。そこで今回は、実際に現場で起こっている様々な問題に対する「現場からのクエスチョン」を例に、Q&A形式でわかりやすく解説をいたします。新任のご担当者のほか、経営者や管理監督者各位のご参加をお待ちしております。

講座日時	テーマ	内容：「現場からのクエスチョン」の例
第1講 平成24年11月8日(木) 13:30 - 17:00	・労働法の基礎知識	・社員と会社が合意した社内ルールであれば法令と違っていても問題はない？ ・就業規則の盲点！定めていないとできないことは？ ・就業規則変更は不利益変更だと社員が反対している場合に変更はできる？ など
	・雇用形態の多様化と関連法規	・正社員とパートと派遣社員の労務管理上の違いは？ ・派遣社員の途中解約を行う場合は何をしなければならない？ ・あっせん開始通知書が送られてきたが、あっせんに応じた方がよい？ など
第2講 平成24年11月14日(水) 13:30 - 17:00	・募集・採用から配転・出向・転籍・解雇・退職まで	・社員募集で禁止されていることは？面接で尋ねてはいけないことは？ ・配転や出向の命令は拒否できる？私生活上の非行を理由にした懲戒は可能？ ・不当解雇と訴えられないための条件は？退職届の撤回は可能？ など
	・賃金	・賃金の範囲はどこまで？支払い原則とは何？平均賃金・最低賃金とは？ ・遅刻・欠勤時の賃金控除や残業の割増賃金は計算すればよい？ ・退職金の減額・不支給を行うにはどうすればよい？ など
第3講 平成24年11月21日(水) 13:30 - 17:00	・労働時間、休日、休暇、休憩、休職など	・会社の慰安旅行や運動会は労働時間になる？休日に出張先に出発した場合は？ ・正社員からパートになった場合の有給休暇の日数や金額はどうなる？ ・振替休日と代休の違いは？その手続きと賃金支払いはどうすればよい？ など
	・労働保険・社会保険	・通勤途上で心不全を発病したが労災保険は適用される？ ・健康診断を受診しない労働者への懲戒処分は可能？ ・育児休業中で賃金が支払われない場合の保険給付や保険料支払いはどうなる？ など

講師 特定社会保険労務士
押本 靖貴 氏

場所 産業貿易センタービル地下1階 B102号室
横浜市中区山下町2 産業貿易センタービル地下1階

参加費 会員 : 単講 4,000円、全講 10,000円
非会員 : 単講 6,000円、全講 16,000円
テキスト代・消費税込み

会場案内 JR、市営地下鉄関内駅下車、徒歩15分
みなとみらい線「日本大通り駅」3番出口下車、徒歩5分

但し、労働法研究会員、労使関係研究会員、人事制度研究会員は1回につき1,000円割引させていただきます(ご登録者のみ)。



【申込方法】 ・下記申込書にご記入の上FAXにてお申し込み下さい。
・参加証は発行いたしませんので、当日直接会場へお集まり下さい。

【注意事項】 ・締め切り後のキャンセルはキャンセル料(全額)を申し受けますので予めご了承下さい。

申込FAX送信先：045-671-7087 平成24年 月 日

※切：各講座日の前々日 『労務管理実践基礎講座』申込書

会社名		事業所		該当研究会名もしくはいずれかに 印
住所		TEL		()研究会員・会員・非会員
〒		FAX		
申込者氏名	申込者所属	申込者役職	申込者E-mail	
参加者氏名	参加者所属	参加者役職	申込講座に 印を付してください	
			第1講・第2講・第3講	
			第1講・第2講・第3講	
			第1講・第2講・第3講	

ご質問があれば事前に承りますので下記にご記入ください。(講義内のQ&Aで回答させていただきますが、全てに回答できない場合もあります。社名は公表いたしません)

上記の通り 名参加。参加費合計 円は イ)銀行振込、ロ)郵便振替、ハ)当日持参 いたします。
【お振込先】 銀行振込(横浜銀行本店当座0003333)、郵便振替(00210-7-2389)